

新型コロナウイルスの感染に伴う臨時休校について

13日(木)夕刻、本校生徒が新型コロナウイルスに感染していることがわかり、翌日から臨時休業となりました。当初は、市教育委員会から「14日から16日までの3日間を臨時休業とする」との指示がありましたが、保健所による疫学調査(接触者に関する調査)の結果、校内での濃厚接触者は確認されず、臨時休業は14日のみとなりました。

- ①14日は本校教職員で校内の消毒作業を行いました。また、タブレット端末を活用し、担任の先生から生徒に連絡を入れました。
- ②「教室に置いてある勉強道具を取りに行きたい。」という要望に対し、保護者に来校頂くことで対応しました。
- ③1学期中間テストの日程を1日ずらし、18日(火)・19日(水)の二日間とし、本日17日(月)は金曜時間割(50分×6限)の授業を行いました。また、中学校給食は17日(月)と19日(水)は中止としました。



防護服を着て消毒作業を行う教職員

疫学調査において校内での濃厚接触者が確認されなかったのは、「マスク」「手洗い」「換気」など日頃の感染対策によるものと感謝します。これからも今まで以上に感染対策に注意しながら、一人ひとりが「安全・安心」を意識した学校生活を送って下さい。

新型コロナウイルス感染症は誰にでも感染の可能性があります。

感染者の特定につながる内容や誹謗中傷、プライバシー情報の拡散などの行為は人権侵害であり、決して許されるものではありません。今一番困っているのは感染者とその家族です。学校や地域でお互いを思いやり、優しい人の輪が広がることを願っています。

今回も各家庭への連絡はミルメールを基本としましたが、今年度の新規登録者数が少ないため、2・3年生の保護者へは昨年度の登録先に配信させて頂きました。昨年度登録分は今月いっぱいまで抹消となります。まだ今年度の登録をされていない保護者は、今月中に登録をお願いします。登録方法は長尾中ブログ「配布文書」をご覧ください。

17. 日朝 森先生のお話
 長尾中学校のみなさん、おはようございます。ご支援コーナーの元気の挨拶や声掛けに、私は元気をもらっています。
 今日のみなさんにどうしても伝えたい事があったとお話しますので、よく聞いて下さい。現在も大阪では緊急事態宣言が出ており、毎日のように感染の状況や医療現場の方々の懸命の治療が報道されています。長尾中学校においても生徒の感染がわかり、臨時休業を行いました。みなさん、想像してみてください。もし、自分が感染した事がわかったら、どんな思いになりますか。きっと自分のことよりも、家族や友達や学校の誰かに感染させてしまったのではないかと、自分を責めてしまっているのではないのでしょうか。
 みなさんはこれまで、クラスの仲間の体調が悪い時は心配し、思いやりを持って接してきたけれど、思いやりを詮索するようなことはやめて下さい。元気になり、いつもと同じように笑顔で安心して学校生活を送れるように、これまで通り暖かく見守ってあげて下さい。
 これからも不安な状況が続きますが、みなさんで協力して感染防止対策を続けましょう。様々な制約の中、どんな部分もあります。でもそんな時だからこそ、Keep Smileを送っていきましょ。長尾中学校のみなさんなら絶対に乗り越えられると信じています。

コロナ感染
 防止対策推進



外出控え 密集回避 密接回避 密閉回避 換気 咳エチケット 手洗い

5月12日(水)放送生徒集会

今月の放送生徒集会が終礼時に行われ、生徒会長と校長からの挨拶の後、先日行われた代議委員会及び各専門委員会からの報告がありました。

一昨日配布した校長通信第7号で述べたように、私たちにとって3度目の緊急事態宣言が31日まで延長になりました。今年度も、新型コロナウイルスの感染状況を見ながら、学校の教育活動を進めていかなければなりません。昨年度は、多くの行事が中止または縮小、延期を余儀なくされ、生徒のみなさんに悲しい思いをさせていただきました。今年こそは同じ思いをさせたくなかったのですが、目に見えないウイルスにどう立ち向かえればよいか、まだまだ人類は苦慮しているところです。

さて、この夏の「東京オリンピック・パラリンピック」が開催されるのか、中止になるのか、様々な意見が飛び交っています。女子プロテニスプレーヤーの大坂なおみ選手が記者会見で「もちろん、五輪を実現してほしい気持ちはある」としつつも、「特にこの1年は重大なことがたくさん起こっていて、多くの予想外のことが起きた。人々を危険にさらす可能性があるのならば、絶対に議論すべきだと私は思う」と語りました。皆さんはオリンピック・パラリンピックの開催についてどのように考えますか？

「アスリートの思いや五輪関係者の準備を考えればやるべきだ」

「一生に一度、日本で開催されるかどうかなので開催してほしい」という賛成派。

「新型コロナ感染症が収束しない現状では時期尚早だと思う」

「五輪を開催することで感染拡大する可能性があるのでは」という反対派。

どの意見も正しいし、よくわかります。最終的には、国際オリンピック委員会と開催都市の東京都が話し合っ決めて決めることになると思いますが、私が言いたいのは、中学生の皆さんもこのことを真剣に考え、開催国に住む者として、またコロナ禍で自粛を強いられている者として、自分の意見をちゃんと持ってほしい、という事です。

ちなみに、前回東京でオリンピックが行われた時、私は3歳で全く記憶にはありません。よって今回のオリンピックはたいへん楽しみにしていました。テレビを大きいのに買い替える計画までしていました。白血病から復活した池江璃花子選手がオリンピックプールで泳ぐ姿を見たら、感動で泣いてしまうかもしれません。でも、今のコロナの感染状況を見た時、私はこのままの状態で開催することには反対です。

さあ、皆さんはどのように考えますか？。皆さんはいずれ成人し、社会に出ていくことになります。今から、自分の周りにある様々な社会問題や事象に関心を示し、自分の意見をしっかりと持つ人になってほしいと思っています。



テスト前、学校内の様子



1日(土)の暴風雨で管理棟屋上の防水シートがめくれ上がり、4階教室に雨水が侵入しました。特に、4階理科準備室の雨漏りがひどく、理科の先生たちはたいへんショックです。梅雨入りを控え、市には「緊急工事」として対応をお願いしています。写真は、クレーンを使って屋上に荷揚げをする様子です。ちょっと音がしますが、我慢して下さい。(16日から梅雨入りだって? えらいこっちゃ)



美術科共同制作作品



全体の代議委員会の後、3年生代議員だけ集まり学年の議題について話し合いです。



放課後、談笑する生徒



管理棟4階で行われている放課後自習教室では、3年生が熱心に勉強していました。(この写真、ちょっとヤラセが入ってないですか?)

明日からテストです!